

WHO-FIC 年次総会 URC 投票結果について

2009 年 10 月 11 日及び 13 日韓国ソウルにおいて改正改訂委員会 (update revision committee) が開催された。委員会決定の原則は全会一致であるが、不一致が生じた場合は WHO 担当官及び研究協力センター各国一票ずつの投票が行われる。反対意見を述べない限りは賛成と見なされる。

1) 投票の結果について

提案 81 件 (うち 55 件が年次総会前に合意)

受理 61 件

<主な受理された提案>

- ・Influenza A (H1N1) は J09 のカテゴリーの中で 3 桁コードにとどめる。
- ・抗菌薬、抗がん薬への耐性について必要に応じてコードを追加する。
- ・(ヘルニア (K40-46) における parastomal hernia、切開後ヘルニア等に関する変更コードの提案の紹介)

先送り 3 件

ICD11 改訂 TAG への意見送付 6 件

否決・取り下げ 3 件

(8 件は MRG からの情報提供のみで投票されず)

2) 日本の意見について

受理 3 件 (機能性ディスぺプシア、球状上顎嚢胞・正中口蓋嚢胞の用語変更、う蝕)

一部否決の上受理 1 件 (歯槽裂)

ICD11 改訂 TAG へ意見送付 2 件

取り下げ 2 件

3) 提案する際の課題について

- ・ICD 改善の提案の記述様式 → 具体性
- ・ICD の構造やルールに沿った提案 → 保守性
- ・慣習や言語の問題ではない → 普遍性